

特定非営利活動法人東京都発達障害支援協会
令和6(2024)年度 事業報告

【概 況】

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザやノロウイルス感染症等の流行にも見舞われ、多くの事業所においてその対応に追われる状況となりました。そのような厳しい状況下にあっても、各施設・事業所のご協力のもと、年間事業計画は概ね予定通りに進めることができました。

4月30日に開催された関東地区会長・事務局長会議においては、令和6年度の報酬改定および障害者総合支援法の改正を踏まえた評価と今後の対応について協議を行い、9月に課題を抽出し、11月の関東地区種別代表者会議にて対応の方法や国への要望事項をまとめ、日本知的障害者福祉協会へ提出いたしました。

6月11日には定期総会を開催し、総会後の第1回研修会では「福祉・介護サービス分野における労働力不足とそれに伴う対策について」と題し、厚生労働省官房審議官 石垣健彦氏を講師に迎え、大きな課題となっている障害者福祉分野における人材確保について、国の政策を中心にご講義いただきました。

7月には長野県にて第51回関東地区知的障害福祉関係職員研修大会を開催しました。基調講演では、社会福祉法人浦河べてるの家 理事長 向谷地生良氏を迎え、「弱さを絆に！弱さを力に！」をテーマに、精神障害者の方々と共に暮らし、寄り添いながら行うソーシャルワークについて学びました。2日目は10の分科会に分かれ、それぞれテーマに合わせて議論を深めました。

9月7日には東京大集会に参加し、「くらしの場を選ぶこと」を題し、各団体からの発表および都議会各党派とのシンポジウムを通じて、東京都における障害者の居住支援の現状を広く知っていただく機会となりました。

11月に開催した第2回研修会では、「強度行動障害支援の現在地点」と題し一般社団法人 あんぷ 竹矢恒氏を講師に迎え、強度行動障害のある方への国や都の支援の仕組みについて学びました。

2月には4団体共催研修会を実施し、厚生労働省障害福祉専門官 松崎貴之氏を講師に迎え、「安心して“暮らせる・託せる”居住支援とは」と題してご講演をいただきました。令和6年度報酬改定の振り返りと実施内容の確認、障害者支援施設のあり方に関する研究事業の進捗、今後の議論の方向性に加え、国連の障害者権利条約の対日審査における指摘についても学ぶ機会となりました。

年間を通じて、関東地区の福祉協会の皆様とともに「くらしの場」を中心とした議論を重ね、報酬改定を含めた障害福祉の在り方について検証を行ってまいりました。多くの学びの場を、多くの関係者の皆さまとともに創り上げることができましたこと、心より感謝申し上げます。

1. 会議及び研修

(1) 定期総会

日時：6月11日（火） 会場：cocobunji プラザ A ホール

【議案】

- 第1号議案 令和5（2023）年度事業報告
- 第2号議案 令和5（2023）年度決算及び監査報告
- 第3号議案 任期満了に伴う役員の選任（案）について
- 第4号議案 令和6（2024）年度事業計画（案）
- 第5号議案 年会費（支援協会分）の改定（案）について
- 第6号議案 令和6（2024）年度予算（案）

(2) 理事会・役員会

第1回 4月22日（月）15：15～17：00 会場 cocobunjiプラザ セミナールーム

■ 協議事項

【議案】

- 第1号議案：令和5年度事業報告
- 第2号議案：令和5年度決算報告および監事監査報告
- 第3号議案：理事、役員の選任について
- 第4号議案：令和6年度事業計画（案）
- 第5号議案：令和6年度当初予算（案）
- 第6号議案：東京支援協会分の年会費の値上げについて

第2回 6月11日（火）11:00～12：30 会場：cocobunji プラザ A ホール

【議案】

定期総会の各議案について確認をおこなった

第3回 7月29日（月）14：00～16：45 会場 オープンイノベーションフィールド多摩

■ 協議事項

- 第1号議案 令和6年度東京大集会について
- 第2号議案 第2回研修会について

第4回 11月11日（月）10：00～12：00 会場：いずみホール 会議室

■ 協議事項

- 第1号議案 第2回研修会について
- 第2号議案 4団体共催研修会について
- 第3号議案 広報紙「AIGO TOKYO」第13号の発行について

第5回 令和7年3月11日（火）14：00～17：00

会場：オープンイノベーションフィールド多摩

■ 協議事項

- 第1号議案 令和7（2025）年度事業計画（案）について
- 第2号議案 令和7（2025）年度予算（案）について

(3) 研修会の開催

<p>第1回</p>	<p>日時：6月11日（火）15：00～16：45（参加者25名） 会場：cocobunji プラザ 5F Aホール ◇テーマ：「福祉・介護サービス分野における労働力不足とそれに伴う対策について」 講師：石垣 健彦氏（厚生労働省官房審議官）</p>
<p>第18回 東京大集会</p>	<p>日時：9月7日（土）13：00～16：00 開催方法 YouTube ライブ 後日アーカイブ配信あり ◇テーマ『くらしの場を選ぶこと』 ＊各団体からの発表 ＊パネルディスカッション ＊アピール文採択 主催：東京大集会実行委員会 6団体 ① 東京都手をつなぐ育成会 ② 日本ダウン症協会 ③ 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会 ④ 東京都自閉症協会 ⑤ 東京都発達障害支援協会 ⑥ 東社協 知的発達障害部会</p>
<p>第2回</p>	<p>日時：11月25日（月）14：00～16：30（参加者22名） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 401 研修室 ◇テーマ：「強度行動障害支援の現在地点」 講師：竹矢 恒氏（一般社団法人あんぶ代表）</p>
<p>4団体 共催研修会</p>	<p>日時：令和7年2月11日（火・建国記念の日）13：30～16：50（参加者109名） 会場：三鷹産業プラザ7階会議室 ◇テーマ『安心して“暮らせる・託せる”居住支援とは』 ＊実践発表「居住支援の現状と課題」 ＊講演「これからの居住支援～国連の障害者権利条約の対日審査を受けて～」 講師 松崎 貴之氏 （厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活・発達障害者支援室虐待防止対策専門官/障害福祉専門官） ＊シンポジウム「安心して“暮らせる・託せる”居住支援とは」 主催：東京都知的障害児者生活サポート協会 東京都発達障害支援協会 東京都障害者通所活動施設職員研修会 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会</p>

2. 部会

○全国及び関東地区への参加

部 会 名	内 容
児童発達支援部会	全国児童発達支援施設運営協議会 11月25日（月）～26日（火） 会場：ホテルニューオータニ博多（福岡県）
障害者支援施設部会	① 障害者支援施設部会全国大会 12月19日（木）～20日（金）会場：広島国際会議場（広島県） ② 関東地区障害者支援施設部会研修会 令和7年2月28日（金）会場：宇都宮ライトキューブ（栃木県）
日中活動支援部会	日中活動支援部会全国大会 令和7年1月29日（水）～30日（木） 会場：大宮ソニックシティ（埼玉県）
生産活動・就労支援部会	全国生産活動・就労支援部会職員研修会 12月2日（月）～3日（火） 会場：東京グリーンパレス（東京都）
地域支援部会	全国グループホーム等研修会 9月12日（木）～13日（金） 会場：メリケンパーク神戸オリエンタルホテル（兵庫県）
相談支援部会	相談支援・就労支援セミナー 10月24日（木）～25日（金）会場：TOC有明（東京都）
支援スタッフ部会	別紙参照

3. 東京都での連携及び提言

東京都障害者関係団体連絡協議会に参加：山下理事長、坂本副理事長、鈴木事務局長
開催：第2水曜日 15：30～16：30 会場または zoom によるオンライン開催

4. 情報の発信

- (1) 広報紙「AIGO TOKYO」第13号 1月発行
- (2) ホームページに主催研修会及び情報の掲載
- (3) 福祉施策及び研修情報、新型コロナウイルス感染症の情報などを、会員施設・事業所に向け発信をおこなった。

5. 日本知的障害者福祉協会及び関東ブロック関連諸会議への参加

- ① 全国知的障害関係施設長等会議
7月11日（木）～12日（金） 会場：東京国際フォーラム

☆日本知的障害者福祉協会会長賞受賞

山本あおひ氏（当協会元副理事長、社会福祉法人正夢の会理事長）

- ② 関東地区知的障害福祉関係職員研究大会
7月4日(木)～5日(金) 会場：ホテルメトロポリタン長野(長野県)
- ③ 関東地区知的障害関係施設種別代表者会議
11月14日(木)～15日(金) 会場：ホテルレイクビュー水戸(茨城県)
- ④ 全国会長・事務局長会議
10月30日(水)～31日(木) 会場：浜松町コンベンションホール(東京都)
- ⑤ 全国知的障害福祉関係職員研究大会(福井大会)
10月3日(木)～4日(金)
会場：福井フェニックスプラザ(福井県)
- ⑥ 関東地区知的障害者福祉協会会長・事務局長会議
4月30日(火) 会場：日本知的障害者福祉協会会議室(東京都)
- ⑦ 部会協議会
令和7年3月6日(木)～7日(金) 会場：TOC有明(東京都)
- ⑧ 全国支援スタッフ代表者会議
令和7年3月6日(木)～7日(金) 会場：TOC有明(東京都)
- ⑨ リスクマネージャー養成研修会
11月27日(水)～29日(木) 会場：TOC有明(東京都)

6. 後援及び賛助

(1) 第14回プチパワーアップセミナー

期日：6月8日(土) 10:30～16:00

開催方法：会場 東松山市民文化センターもしくはzoom

期日：9月28日(土) 10:30～13:00

開催方法：zoom

「PBS(ポジティブ行動支援)基礎編、応用編、実践報告編」

テーマ：「知的障害のある人の行動障害を軽減する、『罰』を使わない行動問題への支援スキルを、英国における対処アプローチから学ぶ。」

主催：知的障害福祉士の会

(2) 第15回プチパワーアップセミナー

期日：11月30日(土) 13:00～16:40

開催方法：zoom

テーマ：「ノーマライゼーション原理とライフステージから考える知的障害者の

「高齢期」支援 「高齢知的障害者支援」で見落とされているもの」

主催：知的障害福祉士の会

- (3) 第37回（令和6年度）心をつなげる福祉マラソン大会
日程：令和7年2月16日（日） 会場：皇居周回コース
主催：東京都社会福祉協議会知的発達障害部会
- (4) 第25回東京都障害者スポーツ大会
日程：5月12日（日）～令和7年2月15日（土）
会場：駒沢オリンピック公園総合運動場・東京アクアティクスセンター 他
- (5) 東京都障害者通所活動施設職員研修会
期日：第1回 5月21日（火）、第2回 7月26日（金）、第3回 10月4日（金）
第4回 11月8日（金）、第5回 令和7年1月29日（水）
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

7. その他

(1) 関係団体との協力

- ① 日本知的障害者福祉協会及び関東地区知的障害者福祉協会との協力
- ② 日本発達障害福祉連盟との協力
- ③ 東京都障害者スポーツ協会との協力
- ④ 東京都社会福祉協議会知的発達障害部会との協力
- ⑤ 東京都手をつなぐ育成会との協力
- ⑥ 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会との協力
- ⑦ 東京都自閉症協会との協力
- ⑧ 日本ダウン症協会との協力
- ⑨ 東京都知的障害児者生活サポート協会との協力
- ⑩ 東京都障害者通所活動施設職員研修会との協力

(2) 日本知的障害者福祉協会第11回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール

全国の応募総数は1,520作品、当協会からは5作品を推薦し選考の結果は以下のとおり

- ・会長賞 渋谷教育学園渋谷中学校1年、藤原千早さん「一步踏み出すために」
- ・入選 大坪美琴さん（小学5年生）の作品「助け合える明るい未来へ」

【別紙】

1. 支援スタッフ部会の活動報告

2024年度は「知らないジャンルを見て知見を広め、新たな視点を得て実践しよう」をテーマにして活発に活動した。

時期によっては感染症が影響し、予定を変更することもあったが、年間を通して他法人などに見学を多く実施できた。様々な事業所の「生活の場」を見たり、障害者の潜在能力発掘やその能力を発揮できるような環境設定の仕方など、新しい支援方法も見ることができた。また意思決定支援を念頭に、権利擁護および虐待防止について理解を深める機会も作り、より実践の場に還元できる機会を作れた。その他、ケース検討においては対応が難しいケースを持ち寄り、柔軟な発想やそれぞれの経験を元に支援のアイデアを出し合って、新しい視点を作り出せる機会となった。

集合形式の活動が多かったため、横のつながりが生まれ、他の法人の取り組みもしたことが大きな収穫であったが、昨年度と比較すると年間の参加者数が40名程度減っている。

2. 年間活動実績

実施日	開催	活動内容・講演のテーマ	講師	参加人数	備考
① 5/17	cocobunji	自己紹介・今年度の方針等		16名	運営委員のみ
② 7/19	【講演会および見学】	強度行動障害への支援 「滝乃川学園」見学	社会福祉法人滝乃川学園 本多公恵氏	27名	運営委員17名 一般参加10名
③ 8/22	オンライン	「権利擁護・虐待防止について」		13名	
④ 9/13	【見学】	「工房集」見学		9名	
⑤ 10/21	cocobunji	ケース検討①および講義 「冰山モデルについて」	社会福祉法人滝乃川学園 本多公恵氏	11名	
⑥ 11/26	cocobunji	ケース検討会②		11名	
⑦ 12/20	【見学】	「精華」見学		8名	
⑧ 1月	【見学】	リハてらす見学予定だったが中止			
⑨ 2/21	見学	「とちのみ」見学		12名	
⑩ 3/14	cocobunji	年間活動の振り返り		11名	運営委員のみ
⑪ 4/11	cocobunji	次年度に計画内容検討		13名	運営委員のみ

年間合計参加者数延べ：131名